

JVA競技者拡大プログラム

平成30年度幼稚園・保育園ソフトバレーボール実施支援事業開催要項

1. 目的
 - 幼児期からソフトバレーボールに親しむ機会をつくる。
 - 実践の支援を行う。
 - 実施園から、感想・意見を聴取し、今後のソフトバレーボール発展の参考にする。
2. 主催
 - 公益財団法人日本バレーボール協会
 - 日本小学生バレーボール連盟
3. 主管
 - 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会
 - 都道府県バレーボール協会 都道府県小学生バレーボール連盟
4. 協力
 - 株式会社ミカサ 株式会社モルテン
5. 開催期間 平成30年4月～平成31年2月末日
6. 開催地 全国9ブロックで1園実施
7. 実施方法
 - 小学生バレーボール連盟ブロック理事に依頼し、各ブロックで1つの園生活の中で、ソフトバレーボールを取り入れてもらう。
 - 開催計画書を提出し、支援を受ける。また、終了後は報告書を提出する。
 - ブロック理事又は開催県小連理事長は機会を設け、様子を参観する。
 - 依頼した幼稚園・保育園には実施後、所定の用紙に感想や意見等を記入し提出してもらう。
 - 感想・意見集は、まとめて今後の参考資料とする。
8. 申込方法 所定の用紙に必要な事項を記入し 5月末日までに申し込むこと
9. 申込先 公益財団法人日本バレーボール協会競技者拡大委員会本事業担当者
10. その他
 - ①開催地は、実施マニュアルに基づき、実施運営を行う。
 - ②1授業に対しボール20個を目途に寄贈する。重さ等の要望があれば事前に受け付けることとする。
 - ③開催地には運営費を補助する。終了後は、実施報告書兼決算報告書（領収書添付）を2週間以内に提出すること。

※計画書等の様式は日本小学生バレーボール連盟ホームページに掲載予定